

# りんりんふえす vol.10 記念冊子



sing with your neighbors

ゆうらん船 / butaji / 新人Hソケリッサ!  
寺尾紗穂 / 川村亘平齋 / 浜田真理子wMarino

# 会えなくなっても繋がる

寺尾 紗穂

2022年に「余白のメロディ」というアルバムを出した。その中の一曲「歌の生まれる場所」のミュージック・ビデオを千葉の大多喜の薬草園で撮影した。そこで知人が蒸留所を作っており、場所を貸してもらったのだ。撮影の合間、緑の多いさわやかな場所で、私は台東区役所に電話をしたり、折り返しの電話をもらったりしていた。当初、10回目は山谷の玉姫公園での開催を考えていた。

しかし、玉姫公園はドヤ街の中にあり特殊な事情をもつ公園でもあって一般に貸し出していない。「台東区の助成金を取ってもらえたら使えます」ということで、助成金に応募し、通過していたがコロナがやってきた。

年度をまたぐとまたゼロから応募しなければならないということで、もう一度応募した。すると、屋外イベントは滞留がおきるので許可できないという。「人員を配置し、人が集まり始めたら分散してもらいます」と言っても駄目の一点張り。結局、「今回はコロナを経て屋外イベントは一律禁止という規則を作ってしまったので途中では変えられません」ということで、あきらめざるを得なくなった。

そこで、なんとか区内の他の公園でできないか、打診をしていたのだ。そのやり取りの中で、話を突き詰めていって分かったのは「台東区は公園全般を一般の人の使用に門戸を開いていない」ということだった。区が認めた、区が主導するイベントしか使えないという。お隣の墨田区は普通に市民が申し込みができ、抽選などを経て使用できる仕組みになっている。台東区がそこまで保守的な自治体だったとは、とびっくりした私は質問した。

「そうなのであれば、なぜ玉姫公園は夏祭りなどでドヤ街のいろんな団体が使っているのですか？」

すると

「それは断ると面倒なことになるからです」という。

「それはガス抜きの許可しているということですか？」

「まあ、そういうようなことになりますね」

「なるほど、よくわかりました」と電話を切る。

この区では台風の時の避難所からの路上生活者の締め出しという事件があり、その後、一定の反省はあったように区の人とのやりとりの中で感じていたのだが、結局はこの自治体の山谷観が、差別的なまなざしを含みながら長いこと更新されていないということを感じさせられたやりとりだった。

それでも台東区助成金に携わる審査の先生方は、滞留を過剰に恐れた末の「屋外禁止」というおかしな基準をさっそく変えようと動いてくれたようで、次年度は再び応募できそうな状況と聞いた。

青山梅窓院でのりんりんふえすは、10回で区切りである。この先どうなるんだろう。今日この日を迎えるまでもに紆余曲折がありすぎて、まだ先のことを考えられていない。けれど、申し込むのならば助成金応募締め切りは5月末だ。ぼんやりはしてられない。新たな場所での先のこと。先のこと。未来のことを考える役回りといえば役回りなのだろうか。

少し前にツイッター上でよくつぶやいている一人のビッグイシュー販売員さんを見つけた。彼のツイートは8割ほどが暗い絶望感をにじませるもので、読んだ者が心配になってしまうものだった。いろいろな人が書き込みで声をかけるが、そのほとんどに答えていない。

私も「販売場所が分かったら買いに行けるので具体的な場所を教えてください」と書き込んだことがあったが、答えはなかった。最初は心配したが、やがて彼はああやって、都度しんどさをしんどさとして表現することで、やっと息をつけているのかもしれない、と思うようになった。そして、彼にとってはそうやって息をつないでいくことと同時に、人々に「心配され続ける」状態が必要なかもしれない、とも感じた。

そうかと思うと、たまにその日買ってくれたお客さんについて、心寄せる内容や明るい気持ちをツイートしていることもあって、そういう投稿を見たときは本当にうれしくなった。豊かな感受性と繊細さを併せ持った人ということが感じられた。

ビッグイシューは年間購読のシステムもあり、地方の方などが利用していると思うが、いつも買っていてくれた人が、遠くに行ってビッグイシューを買えなくなってしまうと、かつてのおなじみの販売者さんのために購入できるような通販の仕組みがあってもいいだろうな、とも思う。

離れていてもあの人を応援したい、繋がってほしいという気持ちは、とてもシンプルで根源的なもので、そういう心を活かせる形があったらいいなと思う。「会えなくなっても繋がっている」という確信はすでに愛に近いものだろうと思う。形のないものを信じられたとき、人は少し強くなれるのだと思う。

10回目という節目の会にご来場いただきありがとうございます。またクラウドファンディングにご協力いただいた方々、重ねてありがとうございます。そして、長年にわたりこの会場を快く貸していただいた梅窓院さまにも心からお礼申し上げます。

この10年でビッグイシューも度重なる値上げを行い、年々厳しくなった人々の懐事情を反映するように売り上げも伸び悩んでいる現状があります。この「りんりんふえす」が当初の目的であったビッグイシュー売上の向上にどれほど貢献できたのかは、ころもとないものがあります。それでも、この会に参加していただいたことで、「見かけたら買う」人が増えていたらうれしいことですし、「思い切って買ってみる」人が生まれたらありがたいことです。

人は願えば繋がれます。繋がりたいという自分のシグナルを見逃さないことも大事です。誰かの存在からかすかに聞こえてくる歌を感じ取ることも。青山でのりんりんふえすの記憶がみなさんの心の中に残って、それぞれの場所で小さな輪がはぐくまれていくことを願っています。

りんりんふえす実行委員会 発起人  
寺尾紗穂

# りんりんふえす vol.10 出演アーティスト



butaji



ゆうらん船



浜田真理子

川村亘平齋



With

Marino



寺尾紗穂



新人Hソケリッサ!



With



「THE BIG ISSUE」を知っていますか？ ホームレスの人数が増えたり、売れ行きが伸びない商品の販売額が伸びないのは、THE BIG ISSUE...  
 寺尾紗穂、稲葉剛、佐野未来、米倉誠一郎、吉水岳彦、ビッグイシュー販売者さん



座談会テーマ：ともに生きよう  
 寺尾紗穂、稲葉剛、佐野未来、米倉誠一郎、吉水岳彦、ビッグイシュー販売者さん



# Sing with your neighbors

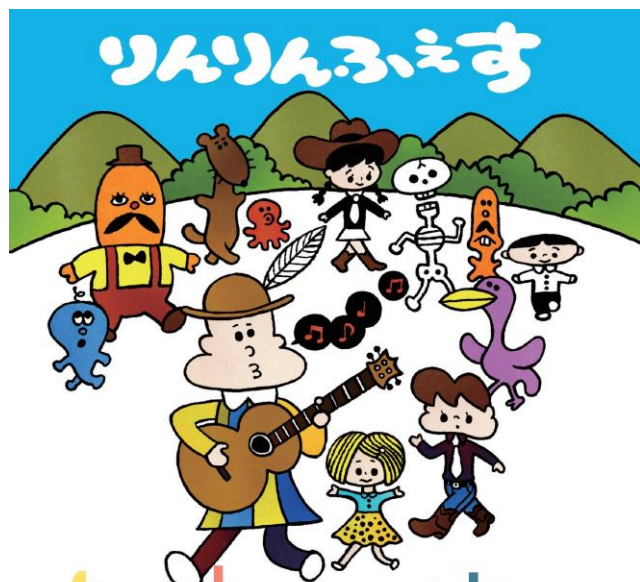
## THE BIG ISSUE Support Live vol.3

2012年10月6日(土) 東京 梅窓院 祖師堂 開場 14:00 開演 14:30  
 2,000円 (税込・入場自由)

「THE BIG ISSUE」を知っていますか？ ホームレスの人数が増えたり、売れ行きが伸びない商品の販売額が伸びないのは、THE BIG ISSUE...  
 友部正人、片想い、寺尾紗穂、木蓮、ソケリッサ、Broom Duster KAN、なざら健吾



座談会テーマ：若者をホームレスにしないために  
 寺尾紗穂、稲葉剛、佐野未来、吉水岳彦、ビッグイシュー販売者さん



# Sing with your neighbors

## THE BIG ISSUE Support Live vol.4

2013年10月13日(日) 東京 梅窓院 祖師堂 開場 14:00 前売 2,000円  
 当日 2,500円

「THE BIG ISSUE」を知っていますか？ ホームレスの人数が増えたり、売れ行きが伸びない商品の販売額が伸びないのは、THE BIG ISSUE...  
 加川良、NRQ、七尾旅人、寺尾紗穂、ソケリッサ、石橋幸



座談会テーマ：「はたらく」を考える  
 寺尾紗穂、稲葉剛、佐野未来、前田敏之、吉水岳彦、ビッグイシュー販売者さん



# Sing With Your Neighbors

## THE BIG ISSUE Support Live vol.5

2014年12月7日(日) 東京 梅窓院 祖師堂 開場 14:00 / 開演 14:30 / 前売 2,500円 / 当日 3,000円 (BIG ISSUE 350円)

「THE BIG ISSUE」を知っていますか？ ホームレスの人数が増えたり、売れ行きが伸びない商品の販売額が伸びないのは、THE BIG ISSUE...  
 Gotch、寺尾紗穂、あだち麗三郎、ワルテット、新倉社朗、ソケリッサ、三輪二郎



座談会テーマ：「幸せになれる住まい」とは？  
 寺尾紗穂、稲葉剛、佐野未来、小原憲太郎、吉水岳彦、ビッグイシュー販売者さん

THE BIG ISSUE Support Live vol.6

# りんりんふえす



sing with your neighbors

2015年10月4日(日) 東京 梅窓院 祖師堂  
 開場 14:00 / 開演 14:30 / 前売:2,500円 / 当日:3,000円 (BIG ISSUE ¥ 350円)

「THE BIG ISSUE」を知っていますか？

ホームレスの人数は定数となり、定上り前の朝ほどがその人の眠りに入る瞬間の瞬間「THE BIG ISSUE」ホームレスは誰かを、思っている人も居ってない人も、ビッグイシューを知らない人も居ってても買わずに歩かぬ街の中の人々も、能力のあることを活かして欲しいそんな思いから企画したイベントです。会場には若い音楽ファンはもちろん、ビッグイシューの販売者さんもいます。元野郎のおいちゃんもいます。そういう人びとを支える活動をしてきた人たちもいます。ぜひ一緒に音楽を楽しみ、一緒に考えましょう。あなたと一緒に明日を築きたらこんなに嬉しいことはありません。



寺尾紗穂/イルリメ/柴田聡子/とんちピクルス/テニスコーツ/ソケリッサ!

座談会テーマ:こどもの未来を支えるために

寺尾紗穂、稲葉剛、佐野未来、栗林知絵子、吉水岳彦、ビッグイシュー販売者さん

THE BIG ISSUE Support Live vol.7

2016年10月2日(日) 東京 梅窓院 祖師堂  
 開場 13:30 / 開演 14:00 / 前売:2,500円 / 当日:3,000円 (BIG ISSUE ¥ 350円)

「THE BIG ISSUE」を知っていますか？

ホームレスの人数は定数となり、定上り前の朝ほどがその人の眠りに入る瞬間の瞬間「THE BIG ISSUE」ホームレスは誰かを、思っている人も居ってない人も、ビッグイシューを知らない人も居ってても買わずに歩かぬ街の中の人々も、能力のあることを活かして欲しいそんな思いから企画したイベントです。会場には若い音楽ファンはもちろん、ビッグイシューの販売者さんもいます。元野郎のおいちゃんもいます。そういう人びとを支える活動をしてきた人たちもいます。ぜひ一緒に音楽を楽しみ、一緒に考えましょう。あなたと一緒に明日を築きたらこんなに嬉しいことはありません。



寺尾紗穂/マヒトゥ・ザ・ピーポー/ソケリッサ!/原田郁子/知久寿焼/二階堂和美

座談会テーマ:生きること、表現すること

寺尾紗穂、稲葉剛、星野善幸、アオキ裕夫、小磯松美、横内真人、吉水岳彦

THE BIG ISSUE Support Live vol.8

# りんりんふえす

2017年10月15日(日) 東京 梅窓院 祖師堂  
 開場 13:00 / 開演 14:00 / 前売:2,500円 / 当日:3,000円 (BIG ISSUE ¥ 350円)



「THE BIG ISSUE」を知っていますか？

ホームレスの人数は定数となり、定上り前の朝ほどがその人の眠りに入る瞬間の瞬間「THE BIG ISSUE」ホームレスは誰かを、思っている人も居ってない人も、ビッグイシューを知らない人も居ってても買わずに歩かぬ街の中の人々も、能力のあることを活かして欲しいそんな思いから企画したイベントです。会場には若い音楽ファンはもちろん、ビッグイシューの販売者さんもいます。元野郎のおいちゃんもいます。そういう人びとを支える活動をしてきた人たちもいます。ぜひ一緒に音楽を楽しみ、一緒に考えましょう。あなたと一緒に明日を築きたらこんなに嬉しいことはありません。



折坂悠太/OKI/加納真実/キセル/ソケリッサ/寺尾紗穂+エマーソン北村

座談会テーマ:ひとりの老いを、みんなで生きる

寺尾紗穂、稲葉剛、長崎友絵、福井栄二郎、吉水岳彦、ビッグイシュー販売者さん

# りんりんふえす THE BIG ISSUE Support Live vol.9

2018年10月27日(土) 東京 梅窓院 祖師堂  
 開場 13:00 / 開演 14:00 / 前売:2,500円 / 当日:3,000円 (BIG ISSUE ¥ 350円)

「THE BIG ISSUE」を知っていますか？

ホームレスの人数は定数となり、定上り前の朝ほどがその人の眠りに入る瞬間の瞬間「THE BIG ISSUE」ホームレスは誰かを、思っている人も居ってない人も、ビッグイシューを知らない人も居ってても買わずに歩かぬ街の中の人々も、能力のあることを活かして欲しいそんな思いから企画したイベントです。会場には若い音楽ファンはもちろん、ビッグイシューの販売者さんもいます。元野郎のおいちゃんもいます。そういう人びとを支える活動をしてきた人たちもいます。ぜひ一緒に音楽を楽しみ、一緒に考えましょう。あなたと一緒に明日を築きたらこんなに嬉しいことはありません。



マレウレウ/坂口恭平/東郷清丸/ふちがみとふなと/アラゲホンジ/寺尾紗穂+新人Hソケリッサ!

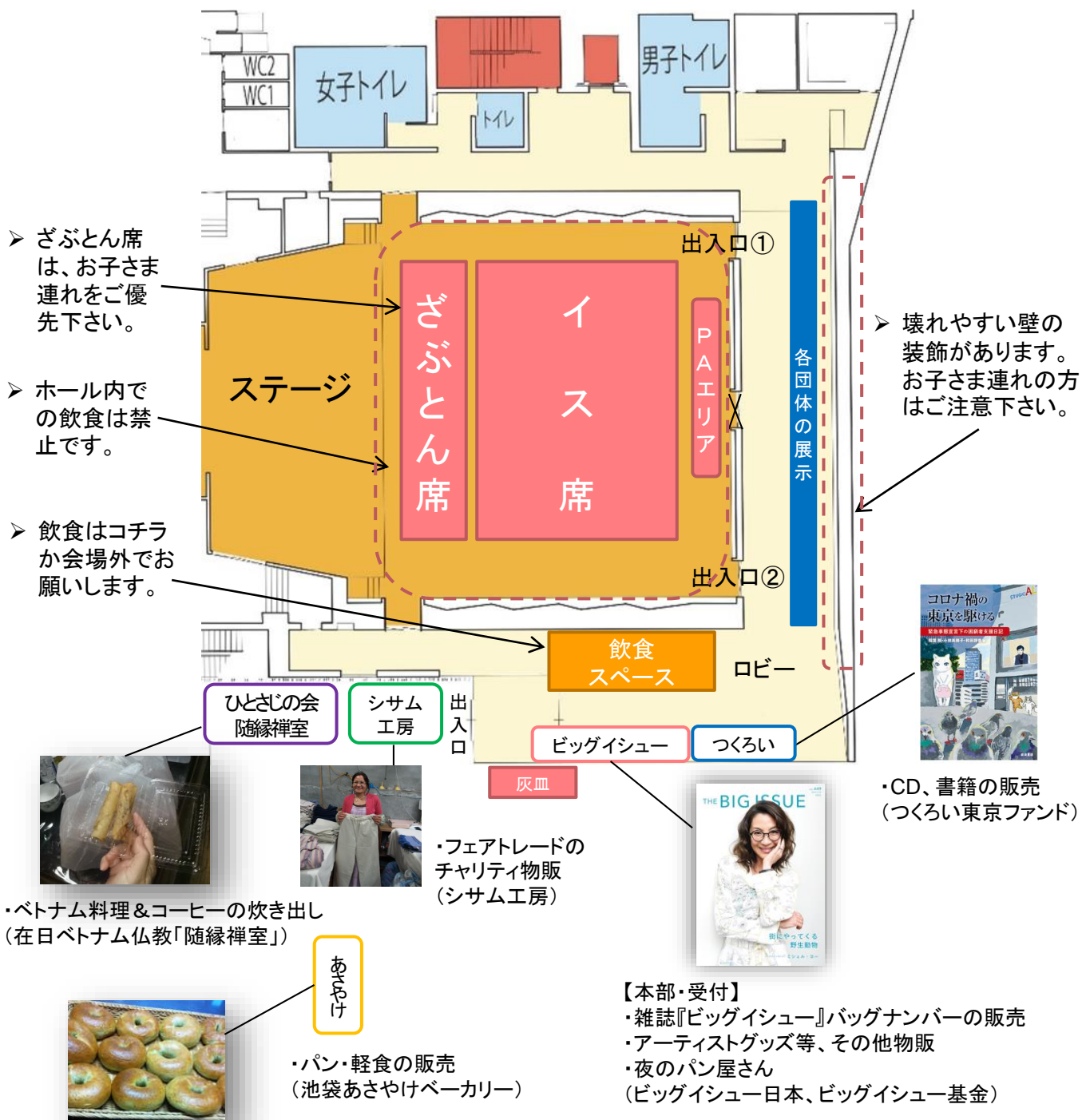
座談会テーマ:ようこそ、ごちゃまぜの社会へ

寺尾紗穂、稲葉剛、長谷川知広、井上温子、佐々木善勝、吉水岳彦





# 会場案内図



◆ 当日の各団体の配置は変更になることもあります

お子さま連れの方も多くいらっしゃるのので、どうかお席を譲り合って、なごやかに過ごしいただければと思います。



# 有限会社 ビッグイシュー日本

ビッグイシューはホームレスや生活困窮の状態にある人々にモノやおカネではなく仕事という「チャンス（機会）」を提供する事業です。『ビッグイシュー日本版』という質の高い雑誌をつくり、路上で販売する「仕事」をつくっています。

1991年にロンドンで生まれ、日本では2003年9月に創刊しました。『ビッグイシュー日本版』を販売者が販売すると1冊定価450円のうち半分以上の230円が販売者の収入となります。最初10冊は無料で提供し、その売り上げ（4,500円）を元手に、1冊220円で仕入れていただきます。

社会問題の当事者になった人が問題解決の担い手となって初めて、その問題は解決されると私たちは考えています。販売者となった人たちは私たちのビジネスパートナー。私たちは、ともに日本を居心地のいい、チャンス「豊かな」社会に、そして安心して生きられる社会に変えたいと思っています。

2020年には新たな仕事の場づくりとして「夜のパン屋さん」をスタートしました。

街角でビッグイシュー販売者を見かけたら、ぜひお声をかけてみてください。



【URL】<https://www.bigissue.jp>

【本社】〒530-0003 大阪市北区堂島2-3-2 堂北ビル4階／TEL:06-6344-2260

【東京事務所】〒162-0811 東京都新宿区水道町4番28号JC江戸川橋ビル2階／TEL:03-6802-6078



# 認定NPO法人 ビッグイシュー基金

「ビッグイシュー基金」とは、有限会社ビッグイシュー日本を母体に設立された非営利団体です。ビッグイシュー日本版創刊から約4年後の2007年に設立されました。ビッグイシュー日本の活動を通して、ホームレスの人々の自立のためには、仕事づくりだけでなく、住宅、福祉、就業、スポーツ・文化など総合的なサポートが必要であると考えたからです。2008年4月にNPO法人の認証を、2012年には国税庁から認定を受けました。これによりビッグイシュー基金へのご寄付は税制優遇の対象になりました。

ビッグイシュー基金は、「ホームレスの人たちを中心に困窮者の生活自立応援」「ホームレス問題解決のネットワークづくりと政策提案」「ボランティア活動と市民参加」の3つの事業を活動の柱に、『路上脱出・生活SOSガイド』の作成や配布、健康・住居等の相談業務、スポーツ・文化活動の応援、住宅問題やギャンブル依存症問題に関する調査・提案の活動、そして市民へのこうした活動への参加機会の提供などを通じて、貧困問題の解決と、「誰もが生きやすい包摂社会」の形成を目指しています。

一人ひとりに居場所と出番があって、本人の選択が尊重され、困った時は誰かに相談できる。誰もが生きやすい社会をつくる私たちの取り組みに、ぜひあなたも参画してください。



【URL】<https://bigissue.or.jp>

【事務局本部】〒530-0003大阪市北区堂島2-3-2 堂北ビル4階／TEL:06-6345-1517

【東京事務所】〒162-0811 新宿区水道町4-28 JC江戸川橋ビル2階／TEL:03-6380-5088



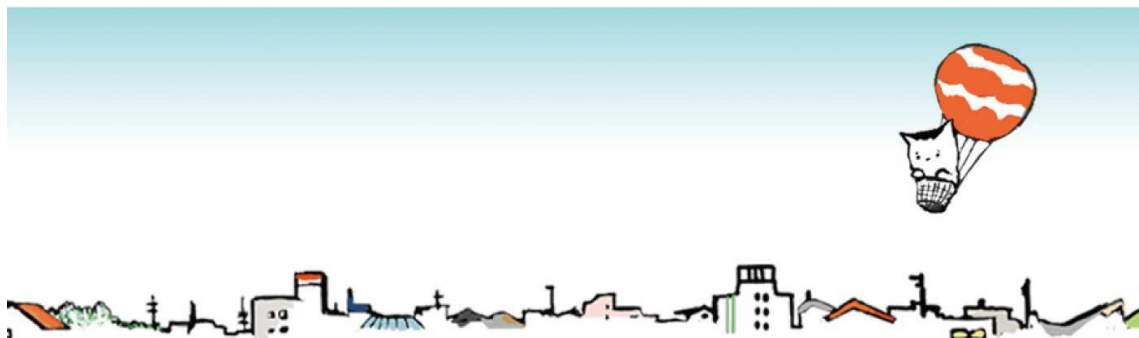
# 一般社団法人 つくりい東京ファンド

一般社団法人つくりい東京ファンド（代表理事：稲葉剛）は、2014年6月、東京都内で生活困窮者の支援活動をおこなってきた複数の団体のメンバーが集まり、設立されました。

私たちの社会には、生活に困った人たちを受け止めるためのセーフティネットが整備されているはずですが、しかし実際には、ネットのあちこちに空いた隙間からこぼれ落ち、制度を利用できていない人がたくさんいます。

そこで、つくりい東京ファンドでは「市民の力でセーフティネットのほころびを修繕しよう！」を合言葉に、ネットのほころびを繕うための様々な事業を展開しています。

つくりい東京ファンドのマスコットキャラクターは「つくりい猫のぬいちゃん」。縫い針を持ったぬいちゃんは、セーフティネットの穴をふさぐため、ほころびをせっせと繕っています。あなたもぜひ、ぬいちゃんの「つくりい仕事」に力をお貸しください。



## 【主な活動内容】

- 住宅支援事業：「住まいは人権である」という理念のもと、東京都中野区で個室シェルター「つくろいハウス」を運営しているほか、豊島区などの他地域でも、空き家や空き室を活用した個室シェルターや支援住宅（都内計58室）を運営しています。
- 居場所づくり&仕事づくり：練馬区で、路上生活を経験した人たちが働く「カフェ潮の路」や古書店「潮路書房」を運営しています（毎週木曜日12～15時）。
- ITを活用した新規事業：2020年春以降、コロナ禍の経済的影響で貧困が拡大し、生活に困窮する人のニーズが多様化したことを踏まえ、スマートフォンを無償貸与する「つながる電話プロジェクト」、生活保護申請支援システム「フミダン」、「今夜、行き場がない」という人を支える「せかいビバーク」等、ITを活用した新規の支援事業を立ち上げています。
- 外国人の困窮者支援：2022年より、「母国での迫害から逃れてきた」等、様々な理由で国に帰れず、在留資格を失ってしまっている難民・仮放免者の住まいを支える「りんじんハウス」プロジェクトを始めました。食料支援、医療機関への受診同行等にも取り組んでいます。
- ソーシャルアクション：生活保護の「水際作戦」などの違法行為や不適切な対応をおこなう自治体への改善申し入れや、「扶養照会」問題などに関する国への働きかけ、メディアへの発信などのアドボカシー活動にも力を入れています。

詳細は、つくろい東京ファンドの下記ウェブサイトをご覧ください。



事務所住所 〒165-0025 東京都中野区沼袋1-9-5

【URL】 <http://tsukuroi.tokyo/>

Yahoo!ネット募金のサイトでは、Tポイントを活用したご寄付もできます。

【URL】 <https://donation.yahoo.co.jp/detail/5320001>

# 社会慈業委員会 ひとさじの会



わたしたちひとさじの会は、2009年4月7日に浄土宗僧侶が設立したお念仏の信仰をもって社会的弱者の支援を行う団体です。浄土宗がかつて「社会事業宗」と呼ばれていたことにちなみ、「慈」の字を入れて正式名称を「社会慈業委員会」とし、法然上人の伝記にある、上人が重湯を路上の病人に一さじずつ口元に運ぶ姿に学び、会の通称を「ひとさじの会」と命名しました。寺院・僧侶による社会的弱者支援のモデルづくりのため以下の活動を行っています。

## ◇活動内容

- ① 生活困窮状態の方の葬送支援、及び追悼法要
- ② 浅草における炊き出し・夜回り配食・医療品の配布
- ③ 勉強会・講演会など
- ④ 寺院による米支援の呼びかけ ー災害用備蓄米・古米の活用推進ー
- ⑤ 東北被災地支援活動 ー祈りの道プロジェクト・子ども会・仮設カフェー
- ⑥ プチ修行 ーお坊さんと一緒に念仏を称える為先会ー
- ⑦ 子ども極楽堂 ーこどもの居場所づくり(子ども食堂、学習支援)ー



## ◇ボランティアの募集 ー2023年3月27日から再開ー

炊き出しや配食活動を通じて、路上に暮らす方々に新型コロナウイルスを感染させることがないように、コロナ禍以後、ボランティアの受け入れを中止し、購入したお弁当を配食する活動を最少人数で行ってまいりました。しかし、昨今の新型コロナウイルス感染状況の落ち着きを鑑みて、**今年3月末より1度の活動に8名までの配食ボランティアの受け入れを再開することを決定しました。**よろしければ、ボランティアとして一緒に配食をしていただければ幸いです。※新型コロナウイルスの感染が増大する場合には、再びボランティアを休止することもあります。

活動日程: 毎月第1、第3月曜日(配食20:00~22:00)

※3月は第3月曜日ではなく第4月曜日

配食集合: 上野駅付近



【連絡先】080-7683-0347 吉水岳彦(事務局長)

【URL】 [hitosaji.jp](http://hitosaji.jp) 【E-mail】 [hitosaji@son.petit.cc](mailto:hitosaji@son.petit.cc)

# 在日ベトナム仏教 「随縁禅室」



日本で暮らし、働いているベトナム人の仏教コミュニティの一つ。2015年よりひとさじの会と一緒に路上生活者への炊き出しや夜回りを行ってきた団体です。コロナ禍以前は、一度の炊き出しで200人以上の方へのベトナム風揚げ春巻きを配布していた他、都内の子ども食堂や災害被災地域等でベトナム料理をふるまうなど、対象となる場所にも所属にもこだわらず、困っている方々に等しく食事を提供してきました。コロナ禍以後も、冬には多くの寝袋



を準備して新宿や山谷、上野等の路上で暮らす方々のために集めて配布しています。

また、羽生にある「随縁禅室」の拠点では、毎月仏法の修養会を開催していて、ベトナム人仏教徒の心の安らぎの場になっています。今回のイベントでも、ベトナム料理を提供しています。食事を通じて、国籍や文化等の違いに関係なく、心を通わせ合えたら幸いです。

合掌 Namô Adidaphat (南無阿弥陀仏)

## オリジナル散華(入出チケット)

チケット代わりの出入証として、オリジナルの手漉き紙の散華を作成しました。散華とは、仏さまを供養するときに撒く色とりどりの花びらのことです。

作成は、高田馬場福祉作業所(障害福祉サービス事業/就労継続支援B型)に作業委託しました。作業所がもともと作っていた手漉きのハガキを利用して、そこにカラー印刷を施したものを、作業所の利用者の方々にハサミで一枚ずつ丁寧に花びらの形に切り抜いてもらっています。

散華のもとになった手漉きのハガキは、実は使用済みの牛乳パックからできています。作業所の方々が一枚ずつ、いくつもの工程を重ねて、丁寧に作ってくれた一品です。本のしおりなど、さまざまな用途にお使いください。



社会福祉法人東京都知的障害者育成会  
新宿区立高田馬場福祉作業所

【TEL】 03-3367-2939 【FAX】 03-3367-2960

【URL】 <http://www.ikuseikai-kyo.or.jp/~iku-takadanobaba/index.html>

デザイン  
本秀康  
鴨井猛



# 認定NPO法人 山友会

山友会は、通称「山谷地域」で1984年より日雇い労働者や路上生活を送る人々に無料診療などの支援を行ってきました。

仕事を失う、住まいを失う。生活困窮状態やホームレス状態に至る経緯はさまざまです。もしかすると、そこに至るまでに誰にも助けを求めることができなかったのかもしれませんが。

このように社会的に孤立した状況は、やがて「自分は誰からも必要とされていない」という想いを抱かせ、前向きに生きていく力を失っていくことにつながります。

山友会は、「ホームレス状態にある人々が、ひとりではないと感じて笑顔を取りもどすこと」をミッションに、医療・食事・住まいなど様々な支援活動を通して、ホームレス状態にある方々とつながりを持ち、孤立せずに暮らせるコミュニティを築く取り組みを行っています。





## 【主な活動内容】

- 無料診療・地域保健事業
  - 無料診療所「山友会クリニック」の運営
- 給食サービス事業
  - 炊き出しの実施
- 生活相談・地域生活支援事業
  - 生活相談　－アウトリーチ
  - 地域生活サポート（アパートなどに入居された方の見守り）
- 地域とのつながりづくり事業
  - 居場所・生きがいづくりプロジェクト　－山谷・アート・プロジェクト
- 社会的包摂を推進するための普及・啓発事業
  - ホームレス問題・貧困問題をはじめとする社会的孤立にともなう問題についての情報発信

社会から孤立し、生活に困窮した人々がひとりではないと感じ、笑顔を取りもどすために。あなたのやさしさを私たちに託していただけませんか？



【URL】 <https://www.sanyukai.or.jp/>

【住所】 〒111-0022 東京都台東区清川2-32-8

【TEL】 03-3874-1269 【Mail】 [info@sanyukai.or.jp](mailto:info@sanyukai.or.jp)

1999

sisam

有限会社シサム工房

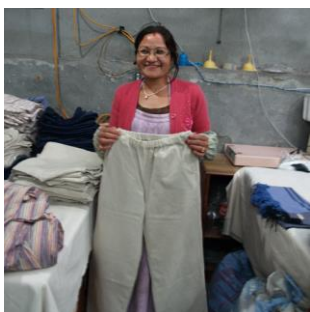
FAIR TRADE + design

シサム工房は、1999年に京都で生まれたフェアトレードブランドです。「シサム」とはアイヌ語で「隣人」という意味。同じ地球上に暮らす人たちと「よき隣人」としてつながって生きていきたいという想いが込められています。

「What you buy is what you vote.

お買いものとはどんな社会に一票を投じるかということ」

をスローガンに、作り手、売り手、買い手、社会、地球環境の「五方良し」を意識したライフスタイルを提案しています。



〒606-8221 京都府京都市左京区田中西樋ノ口町94-2 / TEL : 075-724-5677  
【URL】 <https://sisam.jp/>

## 池袋あさやけベーカリー



路上生活を経験したり、こころや身体に病気や障がいを持つ仲間と地域のパン屋さん、そしてたくさんの人とつながりはじめたパン屋です。



# りんりんふえすサポーター スペシャルサンクス

## 主催

りんりんふえすvol. 10実行委員会

## 共催

認定NPO法人 ビッグイシュー基金

有限会社ビッグイシュー日本

一般社団法人つくろい東京ファンド

社会慈業委員会 ひとさじの会

認定NPO法人 山友会

## 協力

在日ベトナム仏教「随縁禅室」

高田馬場福祉作業所

有限会社シサム工房

あさやけベーカリー

こほろぎ舎

## クラウドファンディング

ご支援の皆さま115名(※2月末時点)

THE BIG ISSUE Support Live  
りんりんふえすvol.10  
「共にいきている」感覚を共有する場、  
りんりんふえすvol.10を復活開催したい

ゆらん船/butaji/新人Hソケリッサ!w寺尾紗穂/川村夏平彦/浜田真穂子wMarino

現在の支援総額  
1,557,250円  
100%  
目標金額は1,500,000円

支援者数  
115人  
※24時間以内に入金からの支援がありました。

目標達成!!

プロジェクトを支援する

路上生活者が生活を立て直すための生業の一つである雑誌「ビッグイシュー」を応援する音楽イベントとして、りんりんふえすがスタートして13年が経ちました。コロナ禍によって、たびたびの延期や助成金減額に随伴された実行委員会ですが、ようやく記念すべき10回目の開催をめざします。是非ご支援をお願いします。

「共にいきている」感覚を共有する場、りんりんふえすvol. 10を復活開催したい

→2023年3月10日まで継続中



## 寺院サポーター

梅窓院(東京都港区)

長安寺(東京都渋谷区)

光照院(東京都台東区)

良感寺(東京都豊島区)

大蓮寺(神奈川県川崎市)

長昌寺(大分県杵築市)

長圓寺(東京都台東区)

法源寺(静岡県富士市)

光専寺(東京都武蔵野市)

常行院(千葉県松戸市)

雲上寺(宮城県塩竈市)

徳増寺(青森県弘前市)

正安寺(神奈川県平塚市)

## 看板・めくり台の書

大善寺(青森県板柳町)

## りんりんふえすHP&冊子作成

本覚寺(青森県今別町)

## りんりんふえすvol. 10実行委員会

寺尾紗穂、稲葉剛、佐野未来

油井和徳、吉水岳彦、工藤量導

## スペシャルサンクス

須川一、小林美穂子、長崎友絵

須摩陽子、須田斉政、上野容、加納厚

ペットサウンズレコード

# タイムテーブル



## ●第一部公演

- 14:00～ 寺尾紗穂
- 14:30～ 新人Hソケリッサ！
- 15:00～ ゆうらん船

本冊子のカラー版は  
こちらからご覧ください！



## ●座談会

- 15:50～ ビッグイシュー座談会

## ●第二部公演

- 17:30～ 川村亘平斎
- 18:00～ butaji
- 18:30～ 浜田真理子 with Marino

※終演は19:00頃を予定しています

### 【THE BIG ISSUE 座談会】

- ・テーマ  
「隣る人と輪になって」
- ・パネラー  
寺尾紗穂／シンガーソングライター、エッセイスト  
稲葉剛／つくろい東京ファンド代表理事、ビッグイシュー基金共同代表
- ・ゲストパネラー  
ルボ・ジャン／認定NPO法人 山友会 代表  
ティック・タム・チー（釈心智）／一般社団法人 在日ベトナム仏教信者会代表理事
- ・コーディネーター  
吉水岳彦／ひとさじの会事務局長、大正大学非常勤講師、浄土宗光照院住職

※皆さまへのお願い※

当日、ホール内での**飲食は禁止**となっています。会場外もしくはロビーの飲食スペースをご利用くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。